

DIANA 65S

DIANA 75S

DIANA65S・75Sは弾力性に富んだ特殊なサーモプラスチックタイプの高級先芯材です。
カジュアルシューズをはじめ、紳士靴、婦人靴などあらゆる靴の先芯としてお使い頂けます。

1. 特徴

(1)弾力性に富んだ仕上がりとなります。

特殊なプラスチックを基材としているため、芯材として理想的な性質を示しており形状記憶しやすい性質があります。

(2)成型性と保形性に非常に優れています。

加熱すると可塑化して容易に成型でき、またオープンタイムが長く作業性に優れています。
補強材としてポリエステル系の不織布を使用していますので、仕上り後の保形性に優れています。

(3)製品の安定性

夏場であれば織布は熱活性により柔らかくなりますが、DIANAは特殊なプラスチックを使用しており、熱に対しても強い安定性があります。現行のヨーロッパ製の織布に比べて、暑さのロットぶれも少なくしており、オールシーズンに使用できます。

(4)接着性に優れています。

漉き面もよく接着します。特殊なプラスチックを使用していますので、広範囲の材料によく接着します。

(5)製造工程での不良率が下がります。

加熱すると非常に吊り込みやすく、よくアッパーに馴染み破損しにくいいため、通常の先芯より容易に扱えます。

2. 規格及び用途

品番	厚さ (mm)※	幅×長さ (cm)×(cm)	用途
D-65S	0.65	110×140	カジュアルシューズ・紳士靴・婦人靴
D-75S	0.75	110×140	

※表示の厚さは規格のほぼ中心値です。(暫定値)

3. 使用方法

(1)接着

熱圧着の条件としてDIANAは温度120~130°C、圧力0.4~0.5Mpa、時間8~15秒が標準です。
前もって加熱(プレヒート60~70°C)することにより、設定温度が低くでき、圧着時間も短縮できるためアッパー材の損傷が防げます。

(2)吊り込み

芯材を熱や蒸気でなどで軟化させ、その状態で吊り込んでください。

DIANAシリーズは、使用条件にあわせてあらかじめ試験の上、最適な条件をお選びください。